

令和5年度 飛騨ほおのき平スキー場 安全報告書

【乗鞍国際観光株式会社】

第1ペアリフト

第7ペアパラレルリフトA線

第7ペアパラレルリフトB線（休止中）

第8ペアリフト（休止中）

【久手観光開発株式会社】

第3クワッドリフト

第5ペアリフト

1. スキー場ご利用者の皆様へ

弊社スキー場事業は、経営理念の第一に、総てに優先して、安全・安心を掲げ、法令の厳守とともに、安全輸送に努めております。本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取り組みや、安全の実態について、広くご理解いただくために公表するものです。皆様の声を輸送の安全に役立てたく、積極的な意見を頂戴できれば幸いです。

乗鞍国際観光株式会社 代表取締役社長 古家 篤

久手観光開発株式会社 代表取締役社長 宮前 勝

2. 基本方針と安全目標

1. 基本方針

当社スキー場事業では、「安全基本方針」を次のように掲げ、社長以下職員に周知徹底しております。

- (1) 一致協力して輸送の安全の確保に努めること。
- (2) 輸送の安全に関する法令及び関連する規程（本規程を含む。以下「法令等」という。）をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行すること。
- (3) 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めること。
- (4) 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取り扱いをすること。
- (5) 事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置をとること。
- (6) 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保すること。
- (7) 常に問題意識を持ち、必要な変革に取り組むよう努めること。

2. 安全目標

当スキー場の経営理念は、総てに優先して安全・安心・無事故です。索道事故及びインシデントを発生させないことが、スキー場の目標です。今後も、毎日の点検で事故の芽を未然に防ぐよう取り組んでいきます。

3. 事故等の発生状況とその再発防止措置

- (1) 索道運転事故及びインシデントの発生はありませんでした。
※ インシデントとは、索道運転事故が発生するおそれがあると認められる事態をいう。
- (2) 索道の停止実績
シーズン中、強風の為一時的に停止したことは有りますが、リフト停止は有りません。又、リフト事故での停止はありませんでした。
- (3) 災害（地震、暴風雨、豪雪など）
令和4年度、災害による被害はありません。
- (4) 行政指導等
令和4年度、行政指導等はありません。

4. 輸送の安全確保のための取り組み

(1) 人材教育・訓練

当社スキー場事業では、お客様を安全に輸送するために、シーズン営業開始前に、運転細則及び安全管理規程などで職員に教育を行っており、又、救助訓練については、オープン前の合同訓練と、シーズン中の2回、実施しました。



(オープン前の索道研修会)



(合同研修による救助訓練)



(従業員による救助訓練)

(2) 安全のための投資

令和5年度の設備投資計画は、以下のとおりです。

【乗鞍国際観光株式会社】

・第1ペアリフト

索輪交換 18本

2号支柱実線側ペDESTAL・ビームピン。ブッシュ交換

高圧受電部品（過電流継電器・真空遮断器等）交換

原動滑車制動機油圧装置交換

・第7ペアパラレルリフトA線

索輪交換 28本

1号支柱AB実線側ペDESTAL・ビームピン・ブッシュ交換

油圧緊張装置チェックバルブカートリッジ交換

握索機23台更新

握索機30台OH、ハンガーブッシュ交換

高圧受電部品（過電流継電器・真空遮断器・高圧ケーブル・SOG等）交換

【久手観光開発株式会社】

・第3クワッドリフト

索輪交換 34本

線路金物一式交換

1-2号柱空線側（2輪ピン・ブッシュ1ヶ所のみ）

06号柱実線側

10号柱実空線側

12号柱実線側

脱索防止輪交換

06号柱実線側

水平輪（Φ364） オーバーホール 山麓山頂12輪

制御装置 シーケンサーバッテリー交換 山麓山頂 2個

緊張設備及び場内設備（山頂ドーム内） 塗装

電動機器 自在継手（原動機） オーバーホール

出発到着装置

押送タイヤ 山麓2本 山頂1本 交換

押送Vベルト 山頂出発側60本 交換

ランプレール交換（補硬板張替） 山麓/出発到着2本

潤滑油交換

山頂ベベルギヤBOX

作動油交換

常用制動装置

直結制動装置

緊張油圧装置

予備原動装置

保安通信設備

脱索検出装置 5号柱空線山頂側 交換

線路監視装置 更新

搬器

非破壊検査（磁気深傷試験）

ハンガートップ溶接部 リブ溶接先端部 ハンガー&アーチ接触部

ハンガー交換

搬器No.16・23

・第5ペアリフト

索輪交換 14輪

線路金物一式交換 1号柱実線側

握索装置分解整備 86器

常用制動装置 ライニングパッド 交換

伝動機器原動 Vベルト 5本 交換

潤滑油交換 減速機本体

緊張油圧ポンプ

油圧ユニット 更新

油圧ホース 2本交換

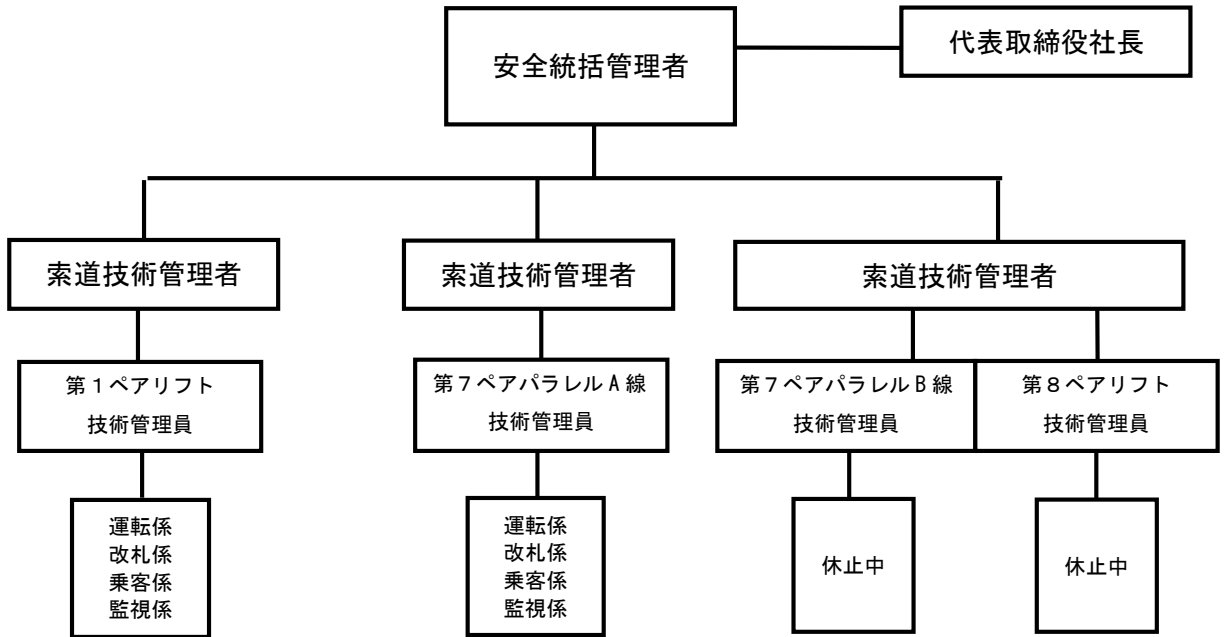
原動緊張滑車

原動滑車と原動緊張フレームとの離隔改善工事

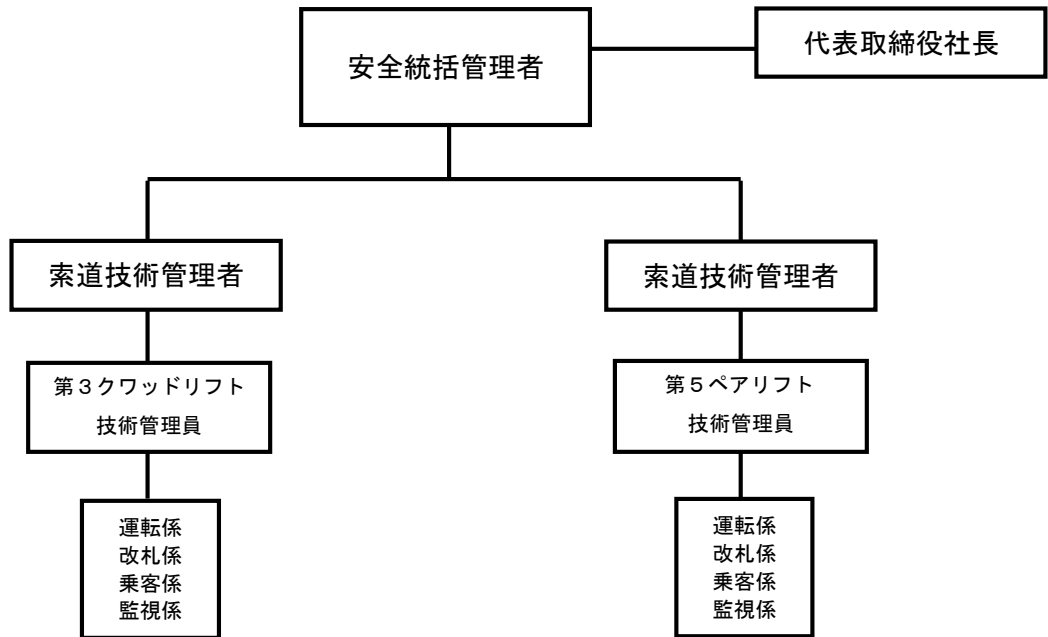
5. 当社スキー場事業の安全管理体制

理事長をトップとする安全管理体制を構築し、各責任者の責務を明確にしています。

乗鞍国際観光株式会社 スキー場事業 索道機構図



久手観光開発株式会社 スキー場事業 索道機構図



安全統括管理者：索道事業の輸送の安全を確保に関する業務を統括する。

索道技術管理者：安全統括管理者の指揮の下、索道の運行管理、索道施設の保守管理、その他の技術上の事項に関する業務を統括管理する。

索道技術管理員：索道技術管理者の指揮の下、索道技術管理者の行う業務を補助する。

6. 当社の安全に対する取り組みや、安全報告書に関してご意見等がございましたらお寄せください。

乗鞍国際観光株式会社 TEL 0577-78-1140 FAX 0577-78-1834

久手観光開発株式会社 TEL 0577-79-2326 FAX 0577-79-2900